



# 8月の予定

月主題 月のねがい

2022年7月15日  
野毛山幼稚園

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。  
どんなことにも感謝しなさい。

テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章16～18節

日々、健康が与えられ、元気に過ごせることは当たり前なのですが、全て神さまが守ってくださり、恵みです。私たちは感謝することがたくさんあるのですが、当たり前になってしまい、逆に不平不満が多くなっていないでしょうか。今月の聖書の言葉はテサロニケの信徒への手紙の中に書かれています。この手紙を書いたパウロという人は、獄中にとらわれながらも主に感謝し喜びをあらわしていた人です。パウロにはひとつの病がありました。パウロは3度神さまにその病を取り除いてくださるようにと祈りましたが、苦闘の中で神さまのみ心(ご計画)を知り、「神さまの恵みは十分でも弱い時にこそイエスさまの力が現れてくださっている、むしろ大いに自分の弱さを誇ろう」と、心の転換を与えられ、気づき、感謝の生活を送ったのです。私たちの生活を見つめなおして見ましょう。気づく心を持ち、心から「ありがとう」と言えますように。そしてまた、それを態度で示すことができますように…

主題	年少ゆり組	年中スイトピー・年長コスモス組
祈りあう	いつでもどこにいても神さまが共にいてくださることを感じ祈り合う。	神さまが私たちにくださっている平和を知り感謝し、平和を作り出す一人になれるように祈る。
	いつもとは違う人との関わりや環境の変化も通して、興味関心が広がる。	平和に関する話を聞いたり絵本などを見て、心を動かし、できることを考える。
	セミの声、木陰の風の心地よさ、旬の野菜・果物の美味しさなど夏ならではの経験をする。	ゆったりと穏やかに落ち着いて暮らす。

## 予 定

日	曜	予 定	備 考
29	月	緑陰保育	午前中保育
30	火	のげやまフェスティバル	雨天の場合 9月2日(金)

こひつじ 先にお知らせの通り



年 少(ゆり組)	年 中(スイトピー組)	年 長(コスモス組)
<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>できることは自分でするようにする。</p> <p>食事の前にお祈りをする。</p> <p>公共でのマナーを知って守る。</p> <p>はじめてのこともやってみる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p> 	<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>自分でできるお手伝いを続ける。</p> <p>お祈りの生活をする。</p> <p>食前のお祈り 一日の終わりの祈り…</p> <p>公共のマナーを守って過ごす。</p> <p>さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p> 	<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>自分でできるお手伝いを続ける。</p> <p>お祈りの生活をする。</p> <p>食前のお祈り 一日の終わりの祈り…</p> <p>公共のマナーを守って過ごす。</p> <p>さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p>

八月や、六日、九日、十五日  
はちがつや、むいか、このか、じゅうごにち  
広島原爆の日 長崎原爆の日 終戦記念日

毎年この川柳を紹介しています。8月は日本にとって「平和」について考えなくてはならない時です。

ロシアのウクライナへの侵攻、今の時代に信じられないことが起こっています。日本国内でも、犯罪も増えています。信じられないような事件や事故が毎日のように起こり、大切な命が奪われています。辛さに耐えられずに命を落とす人もいます。真の平和はいつ実現するのでしょうか。

私たちは本当に小さなものですが、あきらめず、希望をもって、私たちのできることをしていきましょう。戦後77年。戦争を体験した方も少なくなり、戦争の悲惨さを知らない世代が多くなってきています。再び戦争をする国になってしまうのではないかと心配もあります。おとなも子どもも戦争の悲惨さを考える機会を大切にしたいと思います。

◇「平和」ってなんだろう…

それぞれの年齢に応じて考え、具体的にどうしたらよいか、身近なことで考える機会を持ちましょう。

仲良くする お友だちのことを考える 嫌な気持ちになることを言ったり、やったりしない…等

◇神さまからいただいた「いのち」を大切に思う

◇平和に安心して暮らせないお友だちがいることを知る。

